

事務事業評価シート 平成 28 年度事後評価・決算

平成 30 年 2 月 22 日時点

事務事業評価シート					平成 28 年度事後評価・決算		所管課		社会福祉課		担当班		社会班	
事務事業名		コード	12900	敬老大会開催事業	予算科目	会計	款	項	目	事業種別	☒ 主な事業			
					一般	3	2	1	☐ 国土強靱化地域計画					
施策体系	基本施策	27	高齢者福祉の充実		根拠法令	特になし								
	施策の展開	53	生きがいづくりの推進		戦略事業	243	敬老大会開催事業							
	施策の展開				戦略事業					☒ 定住自立圏構想	☐ 主要事業			

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない
☒ 単年度繰返 ☐ 平成 年度～ ☒ 開始年度不詳 ☐ 期間限定複数年度 平成 年度～ 平成 年度まで	敬老の日に市内3会場で敬老大会を開催。来場者に旭市文化協会・保育所等による演芸やお遊戯等を見ていただき楽しんでほしい、敬老思想を広めて、高齢者福祉の充実につなげる。 旭：2部(10:00～12:30、14:00～16:30) 東総文化会館 ①開会挨拶、②演目(演芸、お遊戯等) 海上：1部(10:00～14:30) 海上公民館 ①開会挨拶、②演目(演芸、お遊戯等) 飯岡：1部(10:00～14:00) いいおかユートピアセンター ①開会挨拶、②演目(演芸、お遊戯等)
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④ 事務事業に関する課題・環境の変化
合併前から旧旭市・海上町・飯岡町で実施しており、高齢者福祉の充実を図るため現在まで継続実施している。	・17年度に1会場で開催し、芸能人を招いたが、参加者数が少なく、地区懇談会でも地区開催の要望が多かったことから、18年度から現在の3会場で芸能人を呼ばずに実施をしている。 ・高齢者数は年々増加傾向にある。高齢者のみの世帯も増加している。
⑤ 事務事業に対する住民からの意見等	
・敬老大会に参加者からは、楽しませてもらった等の意見をいただいている。 ・車を利用できないため、送迎バスに乗りたいたいが近場に停車しないので、利用できない方もいる。 ・旭地区はバス利用者が少ないので、運行しなくてもよいのではないかなどの意見あり。	

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(28年度の決算)		単位: 千円	
1. 報償費	280: 演芸謝礼		
2. 需用費	691: 消耗品費、食料費、印刷製本費		
3. 役務費	644: 通信運搬費		
4. 使用料及び賃借料	550: 自動車借上料、建物等借上料		
② 特定財源の内訳(28年度の決算)		単位: 千円	
1. 国庫支出金	0:		
2. 都道府県支出金	0:		
3. 地方債	0:		
4. その他	0:		

事業費	費目内訳	1. 報償費	千円	25年度(決算)	0	26年度(決算)	280	27年度(決算)	280	28年度(決算)	280	29年度(予算)	350
		2. 需用費	千円	767	143	828	691	764					
		3. 役務費	千円	610	618	614	644	862					
		4. 使用料及び賃借料	千円	0	549	548	550	280					
			千円										
	財源	事業費計 (A)	千円	1,377	1,590	2,270	2,165	2,256					
		1. 国庫支出金	千円										
		2. 都道府県支出金	千円										
		3. 地方債	千円										
		4. その他	千円										
5. 一般財源	千円	1,377	1,590	2,270	2,165	2,256							

前年度増減理由	菓子代減
---------	------

従事職員数	常時	1人	最大	49人	×	1日	=	延べ	49人
-------	----	----	----	-----	---	----	---	----	-----

前年度増減理由	菓子代減
---------	------

従事職員数 常時 1 人 最大 49 人 × 1 日 = 延べ 49 人

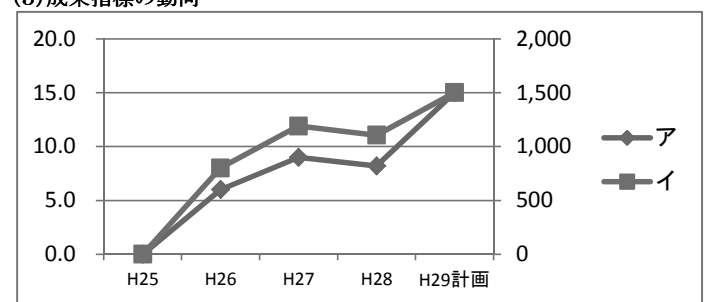
(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

① 主な活動		⇒	③ 活動指標名	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
28年度実績(28年度に行った主な活動)			ア 演目数	件	0	147	138	141	160
・市内3会場において敬老大会実施 ・満足度や今後の希望についてのアンケートの実施			イ 開催箇所数	人	0	3	3	3	3
② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)		⇒	④ 成果指標名	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
対象 市内に居住する70歳以上の高齢者 意図 敬老大会に来場することにより、高齢者の交流を促進し、演目を楽しんでもらうことで長生きしてよかったと感じていただく。 対象意図			ア 敬老大会参加率 (敬老大会参加数/70歳以上高齢者数)	%	0.0	6.0	9.0	8.2	15.0
			イ 敬老大会参加者数	人	0	801	1,190	1,106	1,500

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果		成果向上余地		
施策貢献度	大きい	かなりある	ある程度ある	ほとんどない
	普通		⑤	
	小さい			
② コスト削減優先度評価結果		コスト比率		
評価結果	①	下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3
	②			
	③			
	④⑤	(4)		
	⑥			
	⑦⑧			
	⑨			

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

評価内容	① 進捗状況		☐ 完了		☐ 順調		☒ 概ね順調		☐ 停滞		☐ 実施困難				
	【コメント】 (停滞・未実施・実施困難の場合、その理由)														
	② 成果の状況		成果指標ア	成果指標イ	数値増＝成果向上	☐ 向上	☐ 横ばい	☒ 低下	比較 成果動向	24年度 25年度	25年度 26年度	26年度 27年度	27年度 28年度	28年度 29計画	
	【コメント】 (低下の場合、その理由)		成果指標イ	数値増＝成果向上	☐ 向上	☐ 横ばい	☒ 低下	ア		△13.4	6.0	3.0	△0.8	6.8	
			参加率の低下が見られるため、魅力ある演目を増やす必要がある。							イ	△1,747	801	389	△84	394
	③ 今年度取組事項 (29年度に取り組む主な事項について記載)		時期	内容		今後の方向性	☐ 拡大 ☐ 縮小	☐ 現状維持 ☐ 廃止・休止	☒ 見直し ☐ その他 ()						
	7月	・落語家依頼													
	9月	・旭地区のバスの送迎廃止							9月	バス利用者が少ないため旭地区バス送迎廃止、落語家招待					